

## 苫小牧東部地域開発検討会（第2回）

### 議事概要

日 時：平成30年11月8日（木）13：30 ～ 15：30

場 所：経済産業省別館11階1111共用会議室

#### 出席者

（委員）田村委員（座長）、有村委員（座長代理）、神田委員、杉本委員、  
瀬尾委員、高野委員、田村委員、山本委員

（オブザーバー）北海道経済部 野村産業振興局長、  
苫小牧市産業経済部 桜田次長、  
（株）日本政策投資銀行北海道支店 内田業務第二課長  
（株）苫東 望月代表取締役専務

（事務局）国土交通省北海道局 和泉北海道局長、  
高橋参事官、八木企画調整官

#### 議 事

- （1）苫小牧東部地域開発検討会（第1回）の議論経過
- （2）今後進める産業・プロジェクトについて
- （3）苫小牧東部地域開発検討会とりまとめ 骨子（案）について
- （4）次回会議の進め方について

#### 議事概要

○苫小牧東部地域開発検討会（第1回）の議論経過について確認

○今後進める産業・プロジェクトについての可能性や課題及び本検討会のとりまとめ骨子（案）の記載内容について議論。

#### ○委員からの主な意見

- ・自動運転の実証実験等の誘致について、フィンランドで展開されている MaaS（モビリティ・アズ・ア・サービス）などを参考に、北海道らしい展開を苫東地域で実施してはどうか。
- ・生薬の生産については薬価基準を満たす必要がある。健康食品やサプリメントから手がけていくのが良いのでは。
- ・再生可能エネルギーを活用した自立型スマートコミュニティづくりを苫東地域において先導的に提案してはどうか。

- ・人材育成については、取り組む産業の分野等を具体化した上で方策を検討した方が良い。
- ・人材確保については、業種間や地域間における労働力の需要と供給のミスマッチを解消することが重要。
- ・北海道胆振東部地震を踏まえ、エネルギー、情報、物流に関して強靱な苫東という位置付けをもっとアピールすべき。
- ・多様な産業の展開を目指しつつも、北海道ならではの産業や技術をしっかり育てることと結び付け、そのためのインフラや人に注目すべき。

○今回（第2回）で議論した「とりまとめ」の骨子案及びいただいた意見を基に、次回（第3回）の検討会で「とりまとめ」案について議論することとした。